

令和8年度 湖南小学校グランドデザイン

学校教育目標 社会の中で、私もみんなも「大切」にする

めざす子どもの姿

美しい心

- ①自分を大切にする湖南の子
- ②相手を大切にする湖南の子
- ③地域を大切にする湖南の子



西山 PBS（ポジティブな行動支援）

「どの子どもにもポジティブな行動が生まれる働きかけをし
その行動を日常的に称賛しあう学校運営」

※ポジティブな行動：物事を肯定的に捉えいろいろな人と前向きに取り組む姿

重点1 自分を大切にする

- ◎力を存分に発揮できる学習
 - どの子どもにもよさや生まれ、よさが広がる授業づくり
 - ・主体性・対話が生まれる授業の準備
 - ・よさが広がる評価の工夫
 - ・教育ソフトの活用
 - PBSの取組・水曜日の午後・全校研究
放課後の授業準備時間の充実、
- ◎生活の向上
 - よい生活に向けた積極的な姿勢の育成
 - ・気持ちがよい挨拶
 - ・時間を大切にする
 - ・係活動、当番活動への責任
 - 児童会活動、教師の手本、CSと連携
- ◎自分を守る防災・減災教育
 - より現実的な防災訓練の実施
 - ・下校時、休み時間などの訓練
 - ・災害時等引き渡し訓練
 - 地域、中学校と連携した防災訓練
- ◎相談の時間確保や機能の充実
 - 子どもの不安や悩みに寄り添う
 - 相談時間の確保
 - 相談室（心静か）の活用

重点2 相手を大切にする

- ◎インクルーシブな教育
 - お互いのよさを認め合う活動
 - ・授業や行事の工夫と充実
 - ・環境のUD化
 - ・個に添った学び方の工夫
 - ・より確実なアセスメントの実施と自立活動の充実
 - サポートセンター設置、各種支援会議
- ◎人権教育・性教育
 - お互いを大切にしあう人権感覚の深化
 - ・いじめや差別を許さない心の育成
 - ・相手のいいところを見つける心の育成
 - ・特別の教科道徳の充実
 - 日々の人権教育、なかよし旬間の工夫
読書活動
- ◎交流学习
 - 様々な人の考えや姿に触れる機会
 - ・異年齢での交流(水曜日の午後)
 - ・校種間の交流(三校、各種学校と)
 - ・地域での交流
 - 特別活動、三校職員会で計画

重点3 地域を大切にする

- ◎地域に関わり、地域に触れ、地域のよさを実感する「すわっこ学習」
 - 生活科・総合的な学習の時間の充実
 - 人の役に立つ喜びを感じるキャリア教育
 - ・地域の人々の営みを知る、地域探検や社会科見学
 - ・作るものと作る思いを、人へとつなげる、相手意識に立つものづくり科
 - 地域との職員研修
- ◎地域との連携
 - OPTA活動
 - 湖南地区防災連絡協議会との連携
 - 公民館、なかよし広場、博物館等との連携
 - 各団体との連絡相談
- ◎学校運営協議会
 - 湖南で育つ子に願う姿の共有
 - 支援等を通して子どもを育てる
 - ・「花まるこなみ」「環境支援」
 - ・「おはなしほぷら」「ふれあい農園」
 - ・「キョロキョロブラブラ」「地域ふれあい活動」
 - 運営委員会等での協議情報共有

児童会の活動：(スローガン考案中)

大切にしている教師の姿勢

- どの子どもも大切にする
 - ・傾聴 ・その子に合った支援指導 ・よさを捉え伝える
- 連携
 - ・保護者、地域、職員間の丁寧な連携
 - ・連学年での情報共有
- 創意工夫(学び続ける)
 - ・授業改善、子ども観・「ふつう」を見詰める研修の実施
- コンプライアンスの遵守
 - ・温かい言葉と行動 ・教職公務員としての自覚
- 働きやすさづくり(諏訪市業務改善計画)



小中一貫教育

- 学びの連続性
 - ・小⇄中の授業研究、授業参観
 - ・特別支援学級の連携
- 豊かな学び方
 - ・小⇄中、小⇄小の施設や職員(人)を活用した学習
- 子ども達の交流
 - ・行事や児童会生徒会の交流
- 職員の交流
 - ・三校職員会、授業研究、各種研修

